

eワーク愛媛新聞

えひめフードバンク愛媛



季刊誌
2023 春号
2023 年4月

発行 特定非営利活動法人eワーク愛媛
愛媛県新居浜市萩生 1309-1
TEL 0897-47-4307

テレビ愛媛賞 43 受賞しました

表彰式 2023年3月23日(木)11時～
ANA クラウンプラザホテル松山

当法人が行ってきました、フードバンク事業、困難を抱える若者の支援事業等が評価され、2022年度テレビ愛媛賞43を受賞いたしました。これまで、私たちの事業に賛同いただいた企業や団体の皆様、たくさんの方に支えられ、ご協力いただき、これまで事業を続けてこれたことに感謝いたします。

テレビ愛媛賞は、愛媛放送賞から続く歴史ある賞です。歴代受賞者の中には、私たちが尊敬してきた方やいろいろご教示いただいた方々もたくさんおられ、身が引き締まる思いです。

これからも、さらに事業が継続でき、地域のために活動できるよう、一同さらに精進していきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

受賞に関する、テレビ愛媛の放送内容がアップされていたので、謹んでご紹介いたします。

<https://youtu.be/eAQFVEN32iE>



今年度 12 月、当法人は活動開始 20 周年を迎えます

今年度は、当法人にとって活動開始20周年の年になります。2003年12月、任意団体NPOとして、地元の就労支援・若者支援を行っている企業や学習塾等と連携して活動を開始して、今年度12月で満20年を迎えます。

これまで、活動を続けていくことができたのは、活動にご支援・ご協力いただいている皆さんや共に活動を進めてくださっているボランティアの皆さん、大変な仕事だけれど一生懸命課題解決を進めてくれているスタッフの皆さんの

おかげです。この場を借りて、お礼申し上げます。

本当にありがとうございます。

次の節目、30周年に向けて、これからも、地域のために活動を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

理事長 難波江 任



休眠預金活用事業「愛媛県内アフターケア緊急支援事業」開始しました

休眠預金を活用した助成事業の認定を受け、4月より来年2月までの間、「愛媛県内アフターケア緊急支援事業」を実施いたします。

この事業は、自立援助ホームや児童養護施設等の社会的養護を退所した若者（ケアリーバー）やDV等の理由により行き場を失った若者、ひきこもり、ニート等、困難を抱える若者を対象として、自立に関する支援や居場所確保、食料シェア等の支援を行う事業です。

現在、以下の拠点で相談・支援の受付を行っておりますので、お心当たりの方が居られましたらご一報ください。

本部事務所 〒792-0050 愛媛県新居浜市萩生 1309-1

TEL:0897-47-4307 FAX:0897-40-6648

E-mail:eworksehime@gmail.com

東予事務所 〒793-0041 愛媛県西条市神拝甲 130-2

TEL:0897-47-4307 FAX:0897-40-6648

中予事務所 〒791-8066 愛媛県松山市祓川 2-1-5(三津教会内)

TEL:050-8884-3778 FAX:050-8884-3779

内子事務所 〒791-3301 愛媛県喜多郡内子町内子 2023

(まちの駅 Nanze 2F)

TEL:050-8884-3778 FAX:050-8884-3779

北宇和事務所 〒798-1502 愛媛県北宇和郡鬼北町下鍵山 54

(日吉産地内)

TEL/FAX:0895-20-4783

また、この事業では、県内企業の経営者・採用担当者の皆様に、困難を抱える若者の自立支援のために、職場見学・職場体験者の受入をお願いしております。

ご協力いただける企業様は、上記の本部事務所まで電話・メール・FAXにてご連絡いただきますよう、よろしく願いいたします。

公開講座「困難を抱える若者の自立支援」を開催いたしました

困難を抱える若者当事者や当事者の家族などの関係者、行政の若者自立支援関連部局、福祉協議会、自立援助ホームなどの若者支援関係者を対象に、若者の自立支援に関するセミナーを開催いたしました。

講座名 「困難を抱える若者の自立支援

～若者自立支援の現場から～

開催日時 令和5年2月24日(金) 13:30～16:00

開催場所 新居浜市民文化センター 別館1階 第6会議室

内容

13:30～13:40 主催者挨拶

「愛媛県若者支援ネットワーク推進事業と現在の県内支援状況説明」

eワーク愛媛 理事長 難波江 任

13:40～15:10 基調講演

「困難を抱える若者の自立支援 ～若者自立支援の現場から～」

講師：公益財団法人 喝破道場 理事長 野田 大燈 氏

15:20～16:00 トークセッション「困難を抱える若者の支援について」

公益財団法人 喝破道場 理事長 野田 大燈 氏

東予若者サポートステーション 所長 濱田 紀明氏

eワーク愛媛 理事長 難波江 任

詳細内容

「愛媛県若者支援ネットワーク推進事業と現在の県内支援状況説明」

特定非営利活動法人 eワーク愛媛 理事長 難波江 任

県内の困難を抱える若者の状況および、その支援状況についての説明、愛媛県若者支援ネットワークの事業説明・報告を行いました。



基調講演「困難を抱える若者の自立支援～若者自立支援の現場から～」

講師：公益財団法人 喝破道場 理事長 野田 大燈氏

若者達と農業でハーブなどを育てながら、体を動かすこと、人と人との支え合いを大切に自立支援を行っている野田氏から脱サラをして僧侶となり、喝破道場を開くまでの拠点づくりの苦労や、若者各々の持つ“特性”を伸ばすことの大切さなど経験と実績に基づいた心惹かれるお話を聞かせていただきました。



トークセッション「困難を抱える若者の支援について」

公益財団法人 喝破道場 理事長 野田 大燈氏

東予若者サポートステーション 所長 濱田 紀明氏

eワーク愛媛 理事長 難波江 任

トークセッションでは、前出の喝破道場 理事長の野田大燈氏と東予若者サポートステーション所長の濱田紀明氏、eワーク愛媛 難波江任氏が「困難を抱える若者の自立支援」について事例を説明し、会場も交えて意見交換を行いました。参加者からは、若者達が自立するた

めにはどのような支援が必要か、若者支援の現状や課題などについて質問があり、有意義な議論が行われました。また、若者の自立支援に農業を取り入れることの効果について、野田氏が実際行っている事業からの見解や、難波江が調査した結果などについて説明しました。会場の参加者からも、具体的な困りごとの事例に基づいてのアドバイスを求める声や支援事例としてその効果に関する質問など活発な意見のやり取りがありました。



本講演会を通して、若者達が自立するためには、自分自身を知り、自分の能力を信じて一歩踏み出す勇気が必要であることが再認識できました。また、農業やハーブの栽培などの活動、移動販売などの農業体験、職業体験を通じて、若者達が体を動かすことや人との支え合いを大切にすることが自立への道を開く一つの手段であることも示されました。

内子町にコミュニティパントリーが新たにオープンしました

コミュニティパントリーとは、フードバンクの食料を配布するシステムとして当法人が開始した無料のフードマーケットです。社会福祉協議会やひとり親家庭の支援団体、社会的養護事業を行う団体等から紹介があったシングルマザーの方やケアラー等若者等、食料を必要とする方が利用登録でき、無料で食料を選んで持ち帰ることができる施設です。

今回、一般社団法人えひめ暮らしネットワーク様にご協力いただき、「2023年度ファイザープログラム～心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援による助成」を活用して、内子町の南予サイン（コワーキングスペース）に設置することができました。ここでは常設型フードドライブも行っております。

住所 愛媛県喜多郡内子町内子 2023（まちなの駅 Nanze2 階）

TEL 050-8884-3778、FAX 050-8884-3779

E-Mail eworksehime@gmail.com



Podcast、SNS

Podcast「エヒメシ食遺産」

Podcast「愛ある愛媛の愛顔ラジオ」



Facebook「eワーク愛媛」ページ

えひめフードバンク愛顔」ページ

